

福島第二原子力発電所における監視機能不備について（公表区分Ⅱ）

2026年5月14日

東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所

<概要>

2024年12月13日、常に監視・侵入検知機能が要求されているエリアにおいて、監視・侵入検知装置の一部機能が、正常に動作しないことを確認したため、別の装置に切り替えて監視を継続しました。

<原因>

ネットワーク障害の発生により、当該設備に接続されている複数の機器の機能がしばらくの間（約3時間）、正常に動作しなくなったものです。なお、不具合発生期間中、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認しました。

<対策>

本不具合は、ネットワーク障害によるものであったため、当該設備の再起動により正常状態に復旧した後、当該設備を交換しました。

以上

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所 広報部 0240-25-4111（代表）